



畑山 親弘
(市民連合クラブ)

DMOの活動とは

戦略的な観光地経営が可能に

議員 観光地経営に立脚し、稼ぐ力を引き出し、かじ取り役を担うというDMOの活動とは。

市長 昨年度からのDMO立ち上げに向けた取り組みにより、関係者と連携し、地域一体となった魅力的な観光商品、観光サービスが充実した観光地域づくりと、経営戦略に基づく一元的な情報発信、ビジョンの策定と実行をプロフェッショナルな視点で行うことが可能になると考えています。

議員 どのようなマーケティング調査をするのか。

観光商工部長 来訪者を対象に「どこから来たか」「どこに立ち寄ったか」「満足度はどうだったか」等をはかる調査と、不特定多数を対象に「当市の観光資源について知って

いるか」「どのようなものに関心があるか」等を把握する調査があります。

議員 点と点を結ぶための観光拠点が弱いと感じているが、市の考えは。

観光商工部長 既存の観光施設を発着点として周辺を観光できる旅行商品を企画、提供するなどソフト面の工夫が必要と考えています。

議員 市街地を循環するバスを考えているようですが、方法とコースは。

企画財政部長 今年七月から九月まで、中心市街地の主要拠点間を結ぶ中心市街地循環バスと、郊外地と中心市街地を結ぶ十和田湖支所シャトルバスを実証的に運行します。

議員 中小の農家が助け合う豊かな農村づくり



豊かな農村づくりを

があつてこそその農業であるべきだ。農協や市・県職員OB等の協力を得て、野菜づくりや販売、付加価値化など、多角的に支援する農業支援センターを設置してはどうか。

農林部長 現在、人・農地プランで、市、県、農協が一体となって地域や担い手に指導、助言を行ってため、新たな支援体制を設置する考えには至っていません。

三本木原開拓施設群を文化遺産に

稲生川の文化財指定を審議中



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

議員 稲生川上水の現によつてなし遂げられた三本木原開拓に関して、近代都市計画の先駆けとも言われている市街地の町並み景観等を含めた三本木原開拓施設群を文化遺産として後世に残すべきではないか。

教育部長 現在、三本木原開拓の中心的な存在である稲生川の文化財指定について、文化財保護審



稲生川 先人たちの遺産を後世に

議会でも審議しています。その後にご提案の件について調査研究したいと考えています。

議員 企業誘致に向けた畜産振興や農業振興の特区の選定等の考えは。

農林部長 畜産に係る食関連法等では、食の安全安心の観点から、非常に高い環境と衛生基準が定められています。基準を緩和すると環境、人体、生命に著しい被害や危険を及ぼすことになるため、全国的にも畜産施策を集中的に行う特区はありません。農業振興では、県内には四市町村に酒類の製造や提供ができる特区があり、全国的には農地の権利移動の許可事務や企業の農地取得に係るものなどがあり、規制緩和事項は限定的なものとなっています。

議員 人口が激減し、反して高齢者が激増することです生ずる行政運営の課題にしっかりと目を向け、取り組むべき課題を市民と行政が共有するため、十和田市版未来年表を作成してはどうか。

企画財政部長 将来を見据えた計画策定、戦略の構築には、未来予想データの活用は重要と認識していますが、非常に精度の高いデータと解析、活用等が求められることから、今後十分に調査研究を進めていきます。